

船橋市社会教育関係団体登録申請書

船橋市〇〇〇公民館長 あて

申請団体名と規約(会則)
内の団体名は同一にする

団体名 〇 〇 〇 〇 サークル

〒〇〇〇-〇〇〇〇

役員名簿等に記載した会長の
住所・氏名と同一にする

代表者住所 船橋市〇〇〇1-2-3

代表者氏名 〇 〇 〇 〇

船橋市社会教育関係団体として船橋市教育委員会に登録したいので、下記の関係書類を添えて申請します。

登録書を受けた場合は当団体の情報について、船橋市社会教育関係団体の登録に関する基準9条に規定する利用及び提供に同意します。

記

- 1、規約又は会則
- 2、事業報告書及び決算書
- 3、事業計画書及び予算書
- 4、役員名簿
- 5、その他必要と認める書類

「登録申請に係る団体状況調べ」
を提出する

記入例

令和◇年度事業報告書及び決算書

(事業報告)

活動日と他の事業も含めて期日、場所、内容等を記入してください。

期 日	内 容	場 所	備 考
4月～3月 (8月は休み)	第1・3水曜日定例会	〇〇公民館	
4月〇日	総会	〇〇公民館	
7月〇日	社会見学会	国立歴史民俗博物館他	
9月17日 ～18日	たかねだい公民館まつり参加	高根台公民館	
1月〇〇日	新年懇親会	〇〇公民館	
3月〇〇日	活動発表会	〇〇公民館	

〇〇日までを必ず
記入

総会を必ず入れる

令和6年度の定例会・区活動への
参加・公民館との協力事業・自主
事業等を具体的に記入する

(決算書)

収 入		支 出	
摘 要	金 額 (円)	摘 要	金 額 (円)
前年度繰越金	37,057	講師謝礼	176,000
会費	260,000	5,000円×22回	
1,000円×●人×12か月		3,000円×22回	
1,000円×●人×3か月		施設使用料	16,980
入会金	1,000	295円×●回	
1,000円×1人		1,045円×●●回	
その他(預金利子)	11	事業費	41,760
		会議費	0
		通信費	9,380
		消耗品及び教材費	7,660
		交際費	10,000
		雑費	0
		次年度繰越金	36,288
合 計	298,068	合 計	298,068

月謝→×
会費→○

内訳を記入

内訳を記入

忘年会・新年会→×
会議費→○

前年度決算書の「次年度
繰越金」と一致させる

中元・歳暮→×
交際費→○

残金は『次年度繰越金』で処理し、次年
度予算書では「前年度繰越金」となる

収入と支出は同じ金額になるようにする

記入例

令和◆年度事業計画書及び予算書

(事業計画)

1 事業 (○○大会、◇◇発表会、公民館文化祭参加等)

月	内 容	備 考
4月～3月	第1・3水曜日定例会	高根台公民館
4月	総会	高根台公民館
7月	社会見学会	
10月	たかね台公民館まつり参加	
1月	新年懇親会	
3月	活動発表会	

「2 活動日」は、市民の方に配布している「サークル一覧」に掲載されます

定例会以外の行事について

具体的に記入

ボランティアや老人ホーム慰問等の地域活動を行っている場合、忘れずに記入

2 活動日

前年度決算書の「次年度繰越金」と一致させる

定例会： 第1・3水曜日 (午前・昼・午後・夜) ・ 不定期
 場 所： ○○公民館
 内 容： ○○の学習

内容は規約(会則)と照らし合わせ、目的に添うように記入

(予算書)

収 入		支 出	
摘 要	金 額 (円)	摘 要	金 額 (円)
前年度繰越金	36,288	講師謝礼	176,000
会費 1,000円×24人×11 か月	264,000	5,000円×2回×11ヶ月 3,000円×2回×11ヶ月	
その他(預金利子)		施設使用料	14,000
		事業費	50,000
		会議費	
		通信費	10,000
		消耗品及び教材費	0
		交際費	10,000
		雑費	10,000
		予備費	0
			30,288
合 計	300,288	合 計	300,288

行事運営費など

内訳はなくても良い

残金は『予備費』で処理し『次年度繰越金』としない

収入と支出は同じ金額になるようにする

記入例

役員名簿

代表者（氏名にフリガナをふること）

役職名	(フリガナ) 氏名	住所	電話番号
会長	〇 〇 〇 〇	船橋市〇〇〇1-2-3	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇 〇

代表者不在の時の連絡先（氏名にフリガナをふること）

役職名	(フリガナ) 氏名	電話番号
〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

その他の役員

役職名	氏名
副会長	〇 〇 〇 〇
会計	〇 〇 〇 〇
監査	〇 〇 〇 〇

代表者不在時の連絡者を記載する

「予約システム使用登録更新等申請書」
の連絡者と同一とする

会長・会計・会計監査は必ずおく

※規約（会則）に記載されている役員との
整合性に注意

※不足する場合は付け足してください

団体事務所所在地

会長が市外居住者の場合は、市内に事務所所在地を置くこと

船橋市

（宅）

会員数は、

- ・ 予算書の会費の人数
- ・ 登録申請に係る団体状況調べの会員構成の人数と合うようにする

電話番号

会員数 24人

（市内在住者 23人、市外在住者 1人）

記入例

登録申請に係る団体状況調べ

団 体 名	○ ○ ○ ○ サークル			発 足 年 月 日		
				昭・ <u>平</u> ・令 20年4月1日		
会 員 構 成	市内居住者	22人	市内在勤者	1人	市 外	1人
	男 性	10人	女 性	14人	合 計	24人
	0～15才 (中学生以下)	0人	40歳代	2人		
	16～20才未満	0人	50歳代	10人		
	20歳代	0人	60歳代	7人		
	30歳代	1人	70歳以上	4人		
運 営 費	会費 (月額・年額)	材料費 (月額・年額)		入 会 金		
	1,000円		0円		1,000円	
指 導 者	氏名	○ ○ ○ ○		氏名	○ ○ ○ ○	
	職名	○ ○ 大学教授		職名	○ ○ 研究家	
	謝礼金	(月・ <u>一回</u>) 5,000円		謝礼金	(月・ <u>一回</u>) 3,000円	
入 会 の 現 状	①入会希望者はすぐ入会できる。 (6) 名程度 ②入会希望者には入会待ちをしてもらう。() ③入会希望者には応じられない。 (理由)					

← ①

← ②

← ③

※①市内・市外 ②性別 ③年齢の合計が合うように

指導者の職名欄には

○○教授・○○インストラクター等を記入

家元・流派等の名称がある場合はあわせて記入し
フリガナをつける

※会員名簿の提出は不要